



箱根ジオパーク推進協議会主催



箱根ジオパーク教育部会 一般講座

近代日本を支えた箱根の石

講師 山下浩之 氏

(神奈川県立生命の星・地球博物館情報資料課長・学芸員)
「箱根ジオパークで見られる石と石材」

丹治雄一 氏

(神奈川県立歴史博物館学芸部長)
「近代における箱根火山の石の石材利用
—小松石・湯本白石・白丁場石—」

定員50名
【事前申込制】

2月11日(金・祝) 13:30~16:00

(13:00 受付開始 途中休憩あり)

会場：南足柄市文化会館(金太郎みらいホール) 小ホール

近代日本を支えた箱根の石

定員50名
【事前申込制】

■ 講師プロフィール



山下浩之 氏 (神奈川県立生命の星・地球博物館情報資料課長・学芸員)
主に岩石のでき方を研究。箱根火山をはじめ伊豆半島や丹沢山地、さらにはフィリピン海の深海底などをフィールドとする。最近では歴史的建造物や石製品に使用されている箱根火山産の石材の研究も行っている。
著書『かながわの自然図録(1) 岩石・鉱物・地層』(共著) 他



丹治雄一 氏 (神奈川県立歴史博物館学芸部長)
日本近現代史が専門で、特に産業史・建築史に関する調査研究を行っている。近代の石材産業史にも関心を持っており、県立生命の星・地球博物館との共催で特別展「石展」(於歴史博物館)と企画展「石展2」(於地球博物館)を企画した。
著書『産業発展と石切場—全国の採石遺構を文化資産へ』(共著) 他

■ 申込方法及び講座情報

●日時
令和4年2月11日(金・祝) 13:30~16:00

●会場
南足柄市文化会館(金太郎みらいホール) 小ホール

●申込方法

① メールからお申込み

お名前・ふりがな・電話番号・メールアドレスの以上4点を明記の
下記のメールアドレス宛てにお申込みください。

【メール】 kikakuseisaku@city.minamiashigara.kanagawa.jp

② 応募フォームからお申込み

右の二次元コードを読み込んでお申込みください。

●申込期限

令和4年2月3日(木)

●定員数

50名(応募者多数の場合は抽選)

●参加当日について:新型コロナウイルスへの対応に、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- (1) マスクの着用、当日ご自宅での検温、館内での消毒をお願いいたします。
- (2) 駐車スペースに限りがございます。なるべく公共交通機関をご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、開催中止又は開催形態が変更になることがありますので、ご了承ください。

※ご応募に対しご記入いただいた個人情報は、本講座の運営及び今後の情報案内のみに利用し、他の目的で利用することはありません。



■ お問い合わせ

箱根ジオパーク推進協議会 教育部会事務局(南足柄市役所企画課 担当:西村)

【TEL】0465-73-8001(直通) 【メール】 kikakuseisaku@city.minamiashigara.kanagawa.jp